

お使いのトリートメント、お肌からつけることはできますか？

安全・安心なバーデンスのトリートメントは 髪・肌にトラブルを抱えたときにも使えます。

ヘアケア製品の刺激が知られるようになってきました。例えば、シリコンフリー、カチオンフリーがトリートメントのCMに使われ、シリコンやカチオン界面活性剤が刺激だと言っています。真のヘアケア製品選びのポイントはどこにあるのでしょうか。

カチオン界面活性剤は 頭皮や肌あれの原因に！

「トリートメントはノンカチオンへ、とカチオンフリーをうたうトリートメントのCMを見て、「カチオン界面活性剤は頭皮や肌の刺激になる成分なんだ」と思った方も多いのでは？ そもそもカチオン界面活性剤は何のためにトリートメントに配合されているのか、モアコスメティックスはカチオン界面活性剤を使っているのか、亀田宗一社長に教えてもらいます。

亀田社長（以下略）「カチオン界面活性剤は髪の毛の静電気を防止したり、髪の毛に柔軟性を与えて指通りをよくするために、トリートメントやリンス、コンディショナーに配合されています。作用メカニズムは、髪の毛が濡れてマイナスに帯電したところにカチオン界面活性剤のプラス部分が電気的にくっつくので、水で流しても表面に残ります。プラスイオンの後ろに油分を持っているため指通りがよくなり柔軟性が生まれるというわ

けです。ところが、このプラスの電気が皮膚に付着すると、強い殺菌作用があるため、皮膚刺激になるのです」

——「カチオンフリー、はそれを売りにしているということ？」

「おそらくそうだと思います。ところがカチオン界面活性剤には四級と三級があって、どちらも皮膚刺激があるにもかかわらず、三級は四級より刺激が弱いから、三級はカチオン界面活性剤ではないという考え方もあります。実際にカチオンフリーをうたうトリートメントに表示されている「カチオン界面活性剤に代わる成分、には、カチオン界面活性剤は入っていますし、柔軟性を出すためにシリコンも使われていました」

——「シリコンフリー、でシリコンに悪いイメージが…」

「少し補足すると、トリートメントの表面保護機能を目的に配合されているのが、カチオン界面活性剤とシリコンです。シリコンは決して刺激があるわけではなく、吸着力の高い優れた成分です。そのため、シャンプー

で落とさきれずに残ってしまうことがあって、悪者にされてしまったのです。一方で「シリコンフリー、と声高に叫んでおいて、シリコンを使っているのはどうなんですか。」

バーデンスで使用しているラウレス-3酢酸アミノ酸は油分を溶かし、泥の汚れ、ヘアスプレー剤（シリコンや固着剤）も簡単に落とすことができますから、何も問題はありません」

閉塞性24時間ヒトパッチテスト は重要なテスト

——「三級でも、かゆみやかぶれが起こる人も出てくるのでは？」

「おそらく出てくるでしょう。ヒトパッチテストを行い皮膚刺激指数は出してはいないはずですが、私も三級を使ったこともあります。感触や指通りから毛髪には四級がもっとも適しているのです。それなら四級を使って、その刺激をなくすことを考えました。試行錯誤の末に、プラスとマイナス両方のイオン特性をもった両性界面活性剤を配合して、刺激を中和させるとい

う方法にたどりついたのです。それが25年前。今回、カチオンフリーと声をあげてくれたことで、『カチオン界面活性剤は刺激がある』と多くの消費者が知ったことはとても重要です。

モアコスメティックスのトリートメントは、洗うものでは通常行われることのない閉塞性24時間ヒトパッチテストを行って、**皮膚刺激指数2.5**というデータをもっています。その差は大きいでしょう」

トリートメントでの保湿は 秋の抜け毛対策には必須ケア

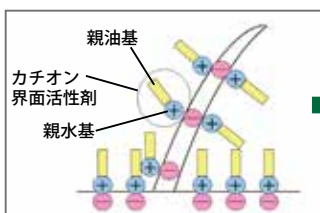
「他社は、『お肌に異常があるときはすぐに使用をおやめください』と書きます。しかし、モアコスメティックスの化粧品は『お肌の悪いときにもお使いください』という商品です。

そんな安全性が確立している頭皮にやさしいトリートメントで保湿することが、抜け毛が増える秋には特に必要な頭皮＆毛髪ケアになります」

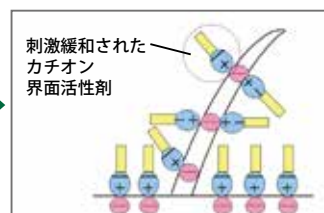
次頁では悪化した頭皮環境から脱出する方法をお伝えします。

代表的なカチオン界面活性剤

セチルトリモニウムクロリド・ステアルトリモニウムクロリド・ベヘントリモニウムクロリド・ジステアリルジモニウムクロリド・ステアリン酸ジエチルアミノエチルアミド



カチオン界面活性剤のプラスイオンは、「カユミ」や「肌あれ」の原因になる場合がある



上記のようにイオンの中和を行うことにより、カチオン界面活性剤の刺激が緩和される

バーデンス スカルプトリートメント 「24時間閉塞ヒトパッチテスト」による皮膚刺激試験



バーデンス スカルプトリートメント
皮膚刺激指数: **2.5 (安全品)**

皮膚刺激指数による分類

皮膚刺激指数	判定
5.0以下	安全品
5.0~15.0	許容品
15.0~30.0	要改良品
30.0以上	危険品

洗い流すものでは行われることがない「24時間閉塞ヒトパッチテスト」という厳しい安全性試験を実施。1日中つけている化粧品よりも刺激がない2.5という判定に。

頭皮の乾燥と緊張をほぐす バーデンス ヴィネガースパで頭皮環境を整える

頭皮のリセットは シャンプーでのマッサージ

室内と外気温の違いによるストレス、エアコンの乾燥、紫外線……夏を越した頭皮にはダメージが蓄積され、健康な髪の毛を育てるはずの頭皮はお疲れモード。その原因は毎日のシャンプーだけでは落としきれない汚れやダメージです。その解決メニューがバーデンスサロンの「バーデンス ヴィネガースパ」。よく目にするヘッドスパは、栄養成分豊富なヘアマスクやトリートメントで毛髪を補修・コーティングするように設計されています。

本来なら、頭皮に蓄積した汚れをリセットするのが目的なので、シャンプーでマッサージしなくてはいけないはず。しかし、オイルやクリームで

マッサージが行われるのは、頭皮をマッサージできるシャンプーを持っていないからなのです。汚れを取りきれない頭皮に、オイルやクリームでマッサージしては、汚れを毛穴に押し込めるだけ。「ヴィネガースパ」なら、汚れを落とす泡で出てくる「クレンジング」も次の「シャンプー」も安全性が実証されているため、どちらでのマッサージも可能です。汚れをきっちりとり去り、髪の毛にハリ・コシをプラスしたい人は、「クレンジング」か「シャンプー」でのマッサージがおすすめ。

また、しっとりまとまる髪にしたいなら、「ヘアマスク」でのマッサージがおすすめです。

その気持ちよさ、頭皮の清浄感、ホームケアでは決して味わえないサロンケアです。

ヴィネガースパの2つの頭皮マッサージ

ヴィネガークレンジングor
ヴィネガースカルプ
シャンプーでマッサージ



▲頭皮の余分な皮脂や汚れを落とすクレンジング、そのまま重ねて汚れを落とすシャンプー。どちらもハリ・コシアップのマッサージです。

ヴィネガーヘアマスク
でマッサージ



▲毛髪ケア効果、キューティクル修繕効果の高いヘアマスク。まとまる髪をお望みの方は、ヘアマスクでのマッサージが効果的。

サロンからプレゼントしてもらえる あなただけのオリジナルトリートメントでホームケア!

一人ひとりの傷みに合わせた 修復トリートメントを調合

バーデンスサロンで受けられる頭皮ケアメニューが「バーデンス ヴィネガースパ」、毛髪ケアメニューとして「バーデンス トリートメントシステム」をご用意しています。

バサついている、ゴワついで

いる、枝毛・切れ毛が多い……など、傷み具合に合わせて調合されたトリートメントを使い、ダメージの修復が行われます。

一度の施術で感じるその手触り、ツヤ、まとまりは想像以上。そのうえ、施術に使われた、あなたのためだけに調合されたトリートメントがプレゼントされます。週に1回、それを使って

自宅でケアを続けるまでが「トリートメントシステム」のプロセスです。それによりダメージの修復が目に見えて進み、サラサラツツツヘアが続きます。

あなたの頭皮と髪の毛を間近に見て、状態を把握してくれるのは美容師さんだけ。そんな髪のお医者さんともいえるプロフェッショナルが調合してくれた

トリートメントが、効果を上げないわけがありません。ぜひ、サロンでの仕上がりをご自宅でも味わうことができる「トリートメントシステム」をサロンでオーダーしてください。

④ ホームケア

オリジナルトリートメント
でスペシャルケア!



③ 護る 仕上げ

摩擦・熱の刺激から
髪をプロテクト

トリートメントシステムプロセス

① 洗う シャンプー

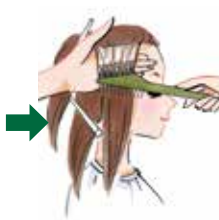
髪と頭皮にやさしい
シャンプーで洗う



スカルプシャンプー

② 補う トリートメント

一人ひとりの髪質・髪の傷みに合わせた
オリジナルトリートメントでダメージを回復



スカルプ
トリートメント



アミノシャワー



トリートメント
エッセンス



エモリエント
オイル



リペア
エッセンス

ヘア
プロテクター

夏の疲れを癒す 肌編

バーデンス エモリエントエッセンスで ダメージスキン・ドライスキンからスピード脱出

水分保持機能を高める 米発酵エキスを配合

夏バテ肌、夏枯れ肌……と言われるほど、過酷な夏を越した肌は、悲鳴を上げています。

紫外線だけでなく、強い冷房がかかった室内で水分を奪われた肌はカラカラ状態。

そんなときにこそ活躍してくれるのが、米発酵エキスを配合した『バーデンス エモリエントエッセンス』です。

肌がほしがっているうるおいを届けてくれるのは米発酵エキスです。その保湿メカニズムは、一般的な保湿剤とは少し異なります。角質層の水分蒸散速度を遅らせ、皮膚そのものの水分保持力を高めてセラミドの生成をサポートするというもの。

お肌の状態と目的に合わせてお使いいただけるように、〈ダメージスキン〉と〈ドライスキン〉をラインナップ。

お肌の弱い方にお使いいた

きたい〈ダメージスキン〉は、お肌の組織を強くする植物エキスが配合されています。そのひとつアルテア根エキスは、保湿成分のヒアルロン酸を分解する酵素ヒアルロニダーゼの働きを抑えてくれます。乾燥肌が進む原因のひとつとして、ヒアルロン酸が分解されバリア機能が低下してしまうことがあげられます。そのため、ヒアルロニダーゼ活性阻害成分と一緒にヒアル

ロン酸も配合され、ダブルでお肌をダメージから護ります。

一方、〈ドライスキン〉はただただ肌が乾く、しっかり保湿したい！という人におすすめ

します。

夏の乾燥をいつまでも引きずらないように、うるおいあふれるお肌にいち早くスイッチして、秋の装いが映える肌づくりを。



バーデンス
エモリエントエッセンス
〈ダメージスキン〉〈ドライスキン〉
各200ml 12,000円(税別)



Badens
Columb
MORE PRESS

髪と肌に効く！ 発酵から生まれた「米発酵エキス」

杜氏の肌は白く美しい、を証明するように、お米を発酵させた「米発酵エキス」は、さまざまな美容効果を有しています。玄米と水にコウジ菌と酵母を加えて長期発酵・熟成させて抽出したエキスが米発酵エキスです。

18種類のアミノ酸や糖類、ミネラルが含まれ、血行促進効果、保湿効果、過剰な皮脂を除去、浸透力アップ効果、吸着効果、老角質剥離効果、表皮健全効果など、お肌や毛髪に対する有効性が認められています。

ヘアケア剤としては、バーデ

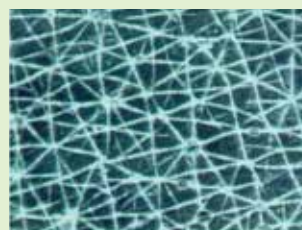
ンスのヴィネガースパで使われる『スカルプエッセンス』や、トリートメントシステムに使われる『アミノシャワー』に配合されています。

同様にお肌にも、高い保湿効果を発揮します。ただ一般的な保湿剤のように水分を与えるのとは違い、角質層の水分蒸散速度を遅らせ皮膚そのものの水分保持力を高め、セラミドの再生を促すというもの。水分保持機能を改善するという肌を根本から改善できる、うれしい成分です。

1日2回4週間使用し、皮膚表面状態を比較



肌あれ状態 (58歳女性・普通肌)
角質層がめくれて粉を吹き、角質層の抜けが目立ちキメが乱れている。



4週間塗布後
角質層の抜けがなくなり、キメが整いみずみずしい肌に改善された。

世界初の「日焼け止め規制法」とは？ バーデンスのサンシェードはハワイで使える？

サンゴを死滅させるなら 肌に刺激があるのは当然

この夏、「ハワイの日焼け止め規制法が成立！」というニュースが流れました。オキシベンゾン、オクチノキサートがサンゴ礁を死滅させるため、この2種類の紫外線カット成分が含まれる日焼け止めの販売や流通が規制されるというものです。

この2成分は、モアコスメティックスが刺激があると言い続けている紫外線吸収剤です。紫外線吸収剤は、一度皮膚内に紫外線を入れ熱エネルギーに変換して紫外線をカットします。そのため、光接触皮膚炎を起こすことは以前から知られていました。

今回の決定は、紫外線吸収剤は水溶性のためサンゴに悪いという研究結果を受けてのもので

すが、それなら「皮膚にも危険なのでは？」と思った人はそう多くはないのではないのでしょうか。

では、バーデンスは？ 紫外線散乱剤として自然に存在する酸化チタンを使っている『バーデンス サンシェード』は、もちろんハワイで使うことができます。しかも紫外線カット指数は高いのに、安全性はお墨付き。安心して1年中ご使用ください。



SPF
50+

PA
++++

バーデンス サンシェード
(日焼け止めローション)
25ml 3,500円(税抜)

バーデンスの生みの親である、亀田社長がおすすめ!

9種類のアロマシャンプー 使ってほしいシーン&使ってほしい人

お気に入りの香りが 必ず見つかるように調香

芳香浴……そんな言葉があるように、香りは私たちが想像する以上に、心と体にいい影響を与えてくれます。

また、香りは人それぞれに好みが違うというのも面白いところです。そのため、モアコスメティックスでは、お好きな香りが必ず見つかるように香りをデザインした、9種類の香りのバーデンス アロマシャンプー・トリートメントをご用意しています。

もちろん、ベースはモアコスメティックスが開発して特許を取得している低刺激洗浄剤「ラウレス-3酢酸アミノ酸」(特許第5057337号)です。心身ともにやさしくリフレッシュできる世界にひとつのシャンプーです。

お風呂で髪の毛を洗うことが、お仕事モードからリラックスモードに切り替えるスイッチになったり、その香りをかぐと湯船に今日の疲れとともにくよくよしていた気持ちも流れ出たり……、とアロマシャンプーファンは、9種類の香りのなかから

自分のお好みを見つけ出し、バスタイムばかりか生活シーンでも楽しんでいます。

そこで、いまお使いの香りだけでなくほかの香りも試してみたいという方のために、バーデンスの生みの親である、モアコスメティックスの亀田社長に、「こんなシーンではこんな香りを、こんな人にはこんな香りを」とアドバイスしてもらいました。

あなたの香り選びのヒントに、またアロマシャンプーをプレゼントしたい人への香り選びにもお役立てください。



9種のミニボトルが並ぶアロマシャンプー&トリートメントディスプレイ台

バーデンス アロマシャンプー・トリートメントの 9種類の香りマトリックス



バーデンス アロマシャンプー (9種の香り)

50mlミニボトル	500円(税抜)
500mlボトル	3,500円(税抜)
400ml詰め替え用	2,500円(税抜)

バーデンス アロマトリートメント (9種の香り)

50gミニボトル	500円(税抜)
500gボトル	4,000円(税抜)
400g詰め替え用	2,900円(税抜)